

# 時間領域デジタル信号

時間領域デジタル信号とは独立変数が時間である信号です。このテキストでは時間領域デジタル信号の独立変数の記号として  $i$  (iteration:反復の頭文字) を使うことにします。また飛び飛びの値を取るとプログラムが難しくなる (for ループが使えなくなる) ので、このテキストでは  $i$  は整数値だけを取ることにします。

なおアナログ信号と違って  $i$  に秒などの単位はありません。詳しくは後にあるサンプリングのテキストで説明しますが、ユーザーが自分で決めたサンプリング間隔によって  $f[i]$  が何秒地点の信号値なのか変化します。

したがって  $i$  は「 $i$  秒」とか「 $i$  時」みたいに単位を付けて呼ばず、単に「時刻  $i$ 」とだけ呼んで下さい。